

那 覇 市 教 育 委 員 会 会 議 録

平成27年度第16回（定例会）

署名人 神村洋子

委員長 添石幸伸

開催日時 平成27年12月3日（木）

開会 午前10時00分

閉会 午前10時28分

開催場所 那覇市役所11階 1101A・B会議室

出席委員 添石幸伸委員長、神村洋子委員、饒波正博委員、本仲範男委員、渡慶次克彦教育長

議 事 日 程

- 1 報告1 第2次那覇市教育振興基本計画の素案について 【総務課】

出席職員

【生涯学習部】伊良皆宜俣部長

（総務課）山内健課長、佐久川敏明副参事、田盛善宏主査、伊禮道子主査

【学校教育部】田端一正部長、森田浩次副部長

会議録作成（総務課）赤嶺明日香主査

添石委員長

平成27年度第16回教育委員会会議定例会を開催いたします。本日の会議録署名は神村委員にお願いします。早速ですが、報告1「第2次那覇市教育振興基本計画の素案について」の説明をお願いいたします。はい、伊良皆部長。

伊良皆部長

それでは報告1「第2次那覇市教育振興基本計画の素案について」、第2次那覇市教育振興基本計画の素案について、別紙のとおり報告する。平成27年12月3日提出。教育長 渡慶次克彦。報告理由、平成28年度から実施する第2次那覇市教育振興基本計画の素案について、議会の全員協議会等における議員からの主な質問等を報告する。内容につきましては総務課のほうでご説明いたします。

添石委員長

お願いします。

山内課長

1ページをご覧ください。教育振興基本計画につきまして議会で説明してまいりました。10月22日の議長説明から始まり各会派への説明、そして教育福祉常任委員会の所管事務調査、議員全員による全員協議会と説明してまいりました。その中で議員からの質問、意見、要望等、多々ありました。そのうち、主なものとして簡単ではありますがご報告したいと思います。担当の田盛のほうから行います。

添石委員長

お願いします。

田盛主査

まず1ページの(1)各施策における「指標と目標」について、議員のほうからの指摘として、各施策における指標と目標が少ない、この指標と目標のあり方は検討の余地があると考え、というご指摘をいただきまして、それに対する答弁としては、この指標と目標の設定について検討したいと答えております。次に(2)第1次計画の評価「C」について、こちら2点ありまして、まず1点、生涯学習で評価Cがあるが、第2次計画にどう反映されているかということですが、生涯学習センターの設置そして地域連携の拠点施設としての地域学校連携施設の活用促進、この二つがCであったということで、答弁としては、まず生涯学習センターについては人材育成施設(社会教育施設等)整備基本構想において触れておりますと。もう一つの地域学校連携施設については、第2次計画では運営委員会の設置について目標を立てているという答弁をしております。あと1点、埋蔵文化財センターについてですが、こちらは第2次計画では建設について検討することとしている、という答弁でした。次に(3)子どもの貧困、こちらについて第2次計画の中でも触れるべきではないかというご指摘がありまして、それに対してはこの第2次計画に明記していくという答弁をしております。次に(4)男女混合名簿、こちらは第2次計画の中で取り上げるべきではないかというご指摘がありまして、持ち帰り検討させていただくとしております。次に(5)特別支援学校について、こちら第2次計画の中に入れる必要はないかというご指摘がありましたが、これに対しては、この特別支援学校の必要性は認識

している、設置されたら県と連携強化を図っていくという答弁となっております。次に（６）２学期制の検証、こちらも第２次計画の中で触れてはどうかという話がありまして、計画に盛り込むべきかということについて検討していきたいという答弁をしております。最後に（７）人権教育、主権者教育、平和教育、それから（８）学校施設の安全確保、こちらについては、第２次計画で取り上げている事項のうち、議員の皆様から評価していただいたものということで載せております。次に２番、今後の予定でありますけれども、先ほどチラシをお配りしたところであります。これが市民意見募集、パブリックコメントのチラシであります。表は市民の友１２月号に載せた記事を拡大したもの、裏がご意見記入用紙となっております。このパブリックコメントの受付を明日１２月４日から１月４日までの１ヶ月間行う予定となっております。それから１月１２日の教育委員会会議、この時に議会とそれから市民の皆様からのご意見、ご要望を踏まえた案を決定するという流れになっております。私のほうからは以上です。よろしくお願いいたします。

添石委員長　それではご意見、ご質問ございましたら発言をよろしくお願いいたします。はい、教育長。

渡慶次教育長　いろいろと全員協議会からの指摘や要望等がありましたが、その要望を取り入れて変更をしないといけないなという箇所はあるのですか。

山内課長　議会への説明をとおして、いろいろな要望等ございました。基本的な回答のスタンスとしてその場ではできるという回答はしておりません。持ち帰って検討しますとか、これについてはこの範疇に含まれていますという回答をしております。ただ、貧困問題につきましては、沖縄県の教育大綱の中でも取り上げておりますし、貧困対策の中でもいろいろ提言として出てきていますので、それについてやはり那覇市としても取り組んで行かないといけないのではないかということで、これについてはこの振興基本計画に追加で明記したいと答えております。

渡慶次教育長　その追加する場所とかというの、これから検討して入れるという方向で考えているということですね。

山内課長　今おっしゃるように、具体的にどこに入れるかとか、どういう表現にするかというのはこれから検討していきたいと考えております。

添石委員長　はい、神村委員。

神村委員　一番最初の指摘にあります、各施策における指標と目標のところ、指標と目標の設定については検討したいとありますけれども、これは全項目にまたがりますよね、指標と目標というのは。その設定については検討したいというふうにコメントしている訳ですよね。どういうことがこれからの検討として考えられるのか、相当検討されてこれを出してきたと思うんです。その辺をどのように考えてい

らっしゃるのかなと思ひまして。

山内課長

議員からの指摘は、この指標と目標が少ないのではないのかという指摘でございました。例えば指標が一つ、二つしかなかった場合に、5年後にこれらの達成状況だけでこの施策はA評価、B評価という判断をするのか、という話があったものですから、これにつきましては数値化できるものと数値化できないものがあり、数値化できるものは載せてありますけれども、具体的施策の指標と目標を全部あげるのではなくて、ある意味でシンボリックなものを載せてありますという説明をしておりますが、持ち帰って検討するというのは、ほかにもまだ載せられる具体的な指標がないかどうかを検討して、増やせるのであれば増やしていきたいという考え方であります。

神村委員

私はこの文脈から捉えた限りでは、この施策の中に入っているもの全てにおいて指標と目標を書かないといけないというふうな指摘だったのかなと思ったんですね。そうすると膨大なものになりますよね。そういうことではなくて、今、おっしゃったように、これから後も、もう少し載せられるのがあったら入れていくということで捉えてよろしいですか。

山内課長

事務局としてはそう捉えています。ただ、議員のおっしゃることは、もっといっぱい載せられないかということだと思っておりますが、神村委員がおっしゃったように全部載せるというのは大変ですので、やはり主なものを追加していけたらなと思っております。振興計画に載せる指標としてはこれかもしれないんですけども、毎年、教育行政マネジメント等、いろんな評価システムがございますので、その中でまた個々の指標とか目標についてはチェックしていきたいと考えております。

添石委員長

よろしいですか。ほかいかがでしょうか。饒波委員。

饒波委員

パブリックコメントですけれど、議会への説明を経た後の素案ということで、全くこのままの素案をパブリックコメントでご意見いただくということでよろしいのでしょうか。

山内課長

そうでございます。

饒波委員

その時にその素案なんですけれども、インターネット上の公開はないのですか。

山内課長

那覇市のホームページに載せております。

饒波委員

わかりました。

添石委員長

ほかいかがでしょうか。

本仲委員

2ページの2学期制の検討ということで、要するに計画に盛り込むべきかどうかについて検討していくということと、検討委員会の立ち上げを検討したいということになっているんですが、これについてはどのように今後進めていくのですか。

田端部長

小中一貫教育が平成28年度から市内全小中学校で行われますので、その後に検討委員会を立ち上げてはどうかというのを検討しながらやっていきたいというふ

うに考えています。一つのことが落ち着いてから取り組みたいと考えております。

添石委員長

よろしいでしょうか。ほかいかがでしょうか。はい、神村委員。

神村委員

男女混合名簿のことですけれども、この中に載せるという必要性に訴える意味もわかりますけれども、これに載せると確実にするという事なんですよ。その辺の現場との絡みと言いますか、現実的な事とそれから混合名簿だけでそういう意識を、必要なんですけれども十分ではないという、その辺のとても難しい問題なのかなと思います。

田端部長

男女混合名簿、2点表記されておりますが、ひとつは素案の2ページ目の「本計画と他の計画等の相関図」の中で男女平等推進プランが入っていないというのがありました。これは入れていきたいということで考えておまして、男女平等推進プランの中には目的に応じた男女混合名簿の推進ということが謳われております、これは現実的にしっかりとなされております。また推奨もしっかりやっています。もう1点、混合名簿というもの、議員は出席簿にこだわるわけですけれども、これに入れ込むかどうかという部分に関しては、この後、議会が終わると所管事務調査の報告書も来ますので、そこら辺もあわせながら検討して行きたいと考えております。基本的な計画でありますので今のところ素案には載せてはありますが、議会からの報告書等を見ながら再度検討をやっていきたいと考えています。

添石委員長

よろしいでしょうか。はい、饒波委員。

饒波委員

子どもの貧困については今後も盛り込む可能性があるという答弁ですけど、その際に、前にも一回発言したんですけれども、それが勉強会だったのか、委員会中だったのか忘れてしまったんですけれども、那覇市が事業として就学援助を独自の計算法でやっているというのがありますよね。そちらのほうをその貧困との絡みで盛り込んだほうが那覇市の独自性が出るのかなということで、就学支援について新しい素案では25ページの最後の2行目だけ、現状のものしか載せていないので、せっかく独自の計算法でやっているのであればそれをもう少しアピールしてそういうことを絡めてもいいのかなと再度提案いたします。以上です。

添石委員長

はい、田端部長。

田端部長

子どもの貧困問題については近々の課題でありますので、新たな項目を付けて取り組んでいきたいと考えております。現在、教育委員会が行っているのは主に就学援助というところでありましてけれども、饒波委員がおっしゃるように那覇市はほかの市町村に比べて高い援助率で行っております。ただ、これはどこまで基本的な計画を載せるのかどうかというのは議論していかなければいけないというところでありましてけれども、特に新聞等にもありますとおり、学校がプラットホー

ムになるというかたちも出ています。ただ、本来の学校業務というものも大事にしながらやることについては新たなスクールソーシャルワーカーみたいな人員配置がなければちょっと現実的ではありませんので、今のところは関係部局、福祉部局、その辺との連携も含めて入れていこうかということで、少し協議していきたいと考えています。

饒波委員

わかりました。

添石委員長

今の子どもの貧困の話の関連なんですけれども、私自身もずっとこの現状に向き合って、朝食を食べられるような環境を作ろうという活動をしている方々がいるのはわかるんですけれども、その子どもの貧困というのをどう定義づけてどのように分析をして、今後支援をするにしても行政が進める上でこの貧困というのを整理するのは非常にデリケートな問題だと思うんです。先ほど、就学支援という話がありましたけど、就学支援イコール貧困というのを直接結び付けるのも非常に危険だなと感じるのですが、現状の中で行政として子どもの貧困というものに対してどのように向き合っていくのか、今の段階で説明できればお願いします。

伊良皆部長

この貧困関係ですけれども、当時の青少年育成課が「な一ふあぬわらび・わかむん計画」というのを作っています。これは青少年育成総合施策の後を継いで新たに平成27年度から平成31年度までの期間として作られている計画なんですけど、その中で、市役所全体各部局で行っている、特に貧困という名称かどうか表現がわからず申し訳ないのですが、関連した各課の事業、そういったものを全面的に取り上げて、それを進捗管理していくというシステムをこの計画の中に位置づけております。それぞれの課で抱えている事業等については毎年進捗管理をしていこうということで、それぞれ所管している課の課長クラスで構成する検討委員会みたいなものを立ち上げていく予定でありますので、その中で全体的な確認はできていくのかなという感じはあります。ただ、教育振興基本計画につきましては、あくまでも教育に関わるものが主ということになりますので、他部局にかかるような部分まではこの中で明記する訳にはいきませんので、それは先ほどの「本計画と他の計画等の相関図」の教育関連の計画等の中で個別には見ることができますよという程度で収めているという状況です。

添石委員長

わかりました。凄く大事なことだと思うんですけれども、肝心な子どもがどう受け止めるかということもあるので、大事に進めていってほしいなと思います。ほかがいかがですか。よろしいですか。特にご質問ないようでしたら、報告1「第2次那覇市教育振興基本計画の素案について」は終了させていただきます。それでは以上をもちまして、平成27年度第16回教育委員会会議定例会を終了いたします。